

ROVO TOUR 2009



宇宙のほうまで昇りつめる。 恍惚の彼方までトリップする。

ROVOについて今さら何を紹介すればいいのか？ フジロック、ライジングサン、メタモルフォーゼといった大型フェスにヘッド・ライナーで出演するバンドということ。「バンド・サウンドによるダンス・ミュージック」の先駆者ということ。メンバーには勝井祐二、山本精一、芳垣安洋、岡部洋一、原田仁、益子樹という錚々たる猛者が揃っているということ。プロフィールに書かれている「音宇宙」「異次元時空」「熱狂」「強靱なグルーブ」などと

いった単語から連想される地点…。うーん、どれも正しいんだけど、その魅力を伝えられているわけじゃないんだなあ、と。

これも常套句になるけど、やっぱり、ライブで体験してこそその音楽であり、バンドなのだから、そこに足を運んでほしい。

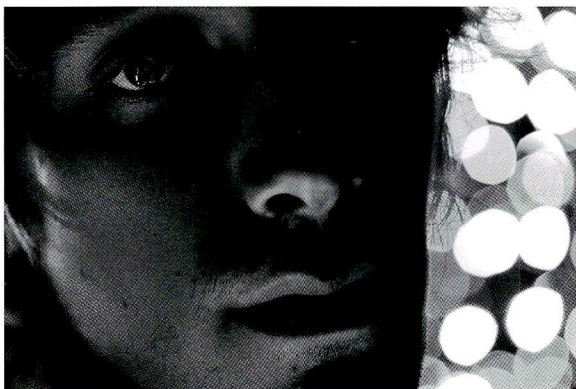
能書きなんざいらない、あんなところまで辿り着けるグルーブはそうは知らないよ。高密度な磁場を、とことんまで！

(中谷琢弥)

■ ROVO TOUR 2009 ■ 5.13 (Wed)
■ OPEN 18:30 START 19:30 ■ 前売り3500円 当日4000円
■ METRO
京都市左京区川端丸太町下ル下提町46 恵比須ビルB1F ☎075・752・4765
<http://www.metro.ne.jp>

EVENT
5.13
(Wed)

YUKSEK JAPAN TOUR



フレンチ・エレクトロの急先鋒。 サマソニ出演前に堂々の入浴！

ニューエレクトロのシーン自体、一時の大フィーバーからは多少落ち着いてきたものの、この来日はファンにとっては嬉しい出来事。ジャスティス以降のフレンチ・ロックン・エレクトロの旗手として、にわかに騒がれまくっている男、ユクセクが来るんだもん。2月にシーン待望の1stアルバム「AWAY FROM THE SEA」をリリース、今年のサマソニにも出演が決めている絶好のタイミングでの登場なのだ。

ダフト・パンク直系のロボ声とウネウネと疾走するエレクトロ・ディスコ、なサウンドは大合唱も起こりそうなほどのキャッチーさと爆発力を備えてるもんだからさあ大変。ロック・ライブ並のみくちや&興奮のフロアになっているのが目に浮かぶよう。5月末にそこまで熱気ムンムンに騒ぐんだから、Tシャツ（蛍光ノリのね）の替えも必要かもよ！

(中谷琢弥)

■ YUKSEK JAPAN TOUR ■ 5.29 (Fri)
■ OPEN 22:00~ ■ 料金：未定
■ 世界WORLD
■ 京都市下京区西木屋町四条上ル真町97 イマージウムビル2F~B2F
075・213・4119
<http://www.world-kyoto.com>

EVENT
5.29
(Fri)

月刊 芸妓自身!!

~京女・真摯のactive life~

「至福の時（「おにがい」やおへんけど…）」の巻

芸妓 & Singer ♪ と、ありがたくも二つの顔を持たせていただいている私。楽しんで毎日を過ごさせて頂いているものの、なかなかの慌ただしさであります！

そんな中、ホッと一息「至福の時」を「のはほーん」とできる場所が「Cafe」なんです。なーんにも考えずに好きなコーヒー（ブラック派です）を味わったり、少し疲れていたらキャラメルラテをオーダーしたり、時にはスイーツも頬張ったりと、いろいろ楽しめる訳です。

まず、祇園辺りでは「OKU gallery café」に立ち寄りコーヒーとプリン、時には京野菜カレーで腹ごしらえといきます。流石は美山荘プロデュースだけありまして、お味も上品で急な来客にも軽

MAKOTO ブログ 京女のつれづれ草
<http://www.cafeblo.com/kyoto/>

MAKOTO 率いる京都発信エンターテイメントチーム HP
<http://www.chimilabel.com>

【information】

ダンディertimeコンサート

[Live Do You Kyoto? 2009]

京都から世界へ～母なる地球を守りたい～

■ 2009年5月10日 日曜日 ■ 開場14:00開演 15:00 ■ 円山公園音楽堂

■ 出演: face to face、三浦和人、岩男潤子、Baby Boo、わたなべゆう 秋人、北野淳、MAKOTO、星のお兄さん、ボエコロ

■ 料金: 前売り 3000円 整理番号付き

入場方法: 整理番号順入場となります。

■ 問い合わせ NOW WEST 1 (075・252・5150)



めのランチが喜ばれてます。季節ごとにメニューが変わっているのも楽しみのひとつです。お稽古帰りに「Café 富月」。建物は町家と和風なんですけど、お気に入りメニューはN.Y. ベーグル！ 3種類ある中でいつもサーモンを選んでしまいます。水菜のサラダが添えてあって お野菜も食べれて嬉しい限り。

ドライブして行く（入力車やおへんえ〜）のは北山の「カフェ ノイナー」。賀茂川を眺めていると、時の流れがゆるやかに感じます。山科の「再會」も森の中にいるみたいで良いし、時には滋賀県の蓬萊にある「cafe smile（お三階カフェです!）」と、けっこうマメに自ら癒されにゆきます。

ほんまは、家カフェしたいのんですけど、なかなか理想のインテリアに整頓する時間がおへんしね！